

ナリニカ其ノ後ニ至リ検舉人員合計三十四名ニ達シ

何レニ検事・拘節狀ニヨリ收監セラレタリ

(3) 會社側、狀況

① 會社側、態度

會社側、態度ハ極メテ強硬ニシテ一部休山ヲ躭
スルモ要求ヲ拒絶シ組合ノ勢力ヲ掃蕩スヘシト爲ス
モノ、如クニシテ殊ニ前記、如ク一部労働者ヲ以テ
御用團体トミ認ムヘキ弊炭會ヲ組織シ動モスレハ
物者側ニ對峙セシメントスルカ如キ行動アリ

也斯ハ時日ノ遷延ト共ニ事端發生、原因ヲ爲ス
モノニシテ相當注意シ要スヘキ矣ナリ

② 爭議主謀者、競首

會社ニアリニハ敍上、如ク爭議悪化、形勢ニ鑑ニ
二月九日夜急遽重役會ヲ開キ鑄夫組合員中、爭
議主謀者ト認メラル、モノ十五名（高坂坑七名、綴坑四
名、小野田坑二名、長倉坑三名）ヲ筋雀スルニトシ
十月付書留郵便ヲ以テ夫々解雇通知狀ヲ發送セ